

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 24 年 10 月 15 日

審査機関名 一般社団法人日本能率協会

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	名鉄クリーニング ボイラ設備ガス化事業
承認番号	JCDM-PJ0089
排出削減事業者名	株式会社 名鉄クリーニング
排出削減共同実施事業者名	三菱 UFJ リース株式会社
事業実施場所	(株)名鉄クリーニング 本社工場 (愛知県名古屋市区西区貴生町 3 1 2 番地)
事業の概要	本事業は、クリーニング業務 設備機器等の熱源となっている A 重油焚きボイラ設備を高効率ガス焚きボイラに更新し、省エネルギー化を図るものである。
排出削減量の計画	2008 年度 : 275 tCO ₂ /年 2009~2012 年度 : 942 tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 3,101CO ₂)
国内クレジット認証期間	開始日 2008 年 12 月 16 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2011 年 4 月 1 日~2012 年 3 月 31 日 (第 3 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングさ

れた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	1,134 tCO ₂ (2011年4月1日～2012年3月31日)
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<p>排出削減量が承認排出削減事業計画に従って実施した結果、生じていることを確認した。</p> <p>1) 対象期間中の設備稼働確認 承認排出削減事業計画に従い、都市ガスボイラーが導入されていること、及び、本実績報告期間において導入設備である都市ガスボイラーが稼働していることを、実績報告期間中の購買伝票等により確認した。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。</p> <p>1) モニタリング方法の確認 承認排出削減方法論、及び、承認排出削減事業計画に従い必要なデータのモニタリングが実施されていることを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 活動量は採用されていない。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が、排出削減方法論（別表）及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合し、方法論の定めた計算式との照合を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
算定期間が2013年3月31日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2011年4月1日から2012年3月31日までであり、排出削減量を算定した期間が2013年3

	月 31 日を超えないことを確認している。
--	-----------------------

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）

本実績報告期間の実績確認の結果、承認排出削減事業計画からの変更点が無いことを確認した。

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネ量について、原油換算 195.3KL であることを確認した。

以上